

## 3学期にはどこに力を入れて取り組めますか…

## ★こころづくりにもチャレンジしてみよう！

2学期は自分の目標をいつ、どうやって達成していくキャリアティのある目標設定からがんばっていこうと話していました。その中で運動や学習面でがんばる具体的な姿をたくさん見ることができました。3学期は少し方向を変えて「今まであまりできなかったところ」という視点でがんばってほしいことを話しています。

子どもたちのアンケートで「人に傷つくことを言わない…」の項目を集計すると毎学期低いポイントになります。つまり傷つく言葉遣いをする子どもたちは比較的多い…ということになります。

3学期はこの点にもスポットを当てて各学級や個人が意識をして取り組んでほしいと思っています。(※始業式はガイドランナーに例えての話をしています)少しでも意識することで大きな学習につながるものです。

※マラソンなど視覚障害の方とペースや歩調を合わせて一緒に走るランナーのこと



心のガイドランナーは…

## ★やはり避難訓練が大切です！

1月17日はやはり阪神淡路大震災を思い出します。この災害を機に「地震避難訓練」の考え方が大きく変わったと記憶しています。今回の訓練は昼休み中の訓練として子どもたちには事前の告知はありません。元気に遊んでいる最中の緊急放送(地震速報)でしたが比較的多くの子どもたちが足を止めて放送を聞いたり、建物から離れて身をかがめたりする姿がありました。緊張感のある態度はとても評価できます。

このような非常時の訓練は毎年行っていますが「訓練していたから実際の非常時の時に落ち着いて行動ができた…」という経験はほとんどありません。訓練がどう役立っているか証明はできません。それでも本当の非常時に命を守るのは訓練によって体に染みついている知識や経験でしょう。子どもたちの姿を見てそう思ったものでした。



## 1/16 贈呈式を行いました！

株式会社モロフジケミカル様、佐賀銀行様とのご好意により、ブックシアター用のスクリーン等一式と実物投影機、ワイヤレスマイクを寄贈していただきました。これは佐賀銀行の私募債「地域の芽・育む債」という取組(得られた利益を地域の学校に寄贈する)からくるものです。

当日は関係の方4名をお招きし、給食の時間にランチルーム内で贈呈式を行いました。地域だけでなく社会の中でも支えられている学校であることに気づかされます。

関係の皆様感謝いたします。

